

[ワイズギアクラブ] 快適なバイクライフ・マガジン

Y'S GEAR



Vol.39

2012
January

RACE NEWS

MotoGP

2011シーズン ダイジェスト

ヤマハ総合2位フィニッシュ!

All Japan Race

ヤマハ勢、好成績でシーズン終了!

JSB1000 & MX IA 1 & TR IA super

ロードレース 中須賀克行
モトクロス 成田 亮
トライアル 黒山健一

Parts LINE UP

WR250R/XT250セロー用 スペアホイール
WR250Rローダウンキット



2012 January & February
オリジナルカレンダー付

バイク専用だから、付けて安心! 使って安心!
zumo660 & VZ-7200Yで安心ツーリング!

ZENITH EXXS 価格を超えた性能とこだわり

オフロードライディングスクールを体験!
OFFROAD Riding School

ヤマハブース、「あしたらしい風。」を感じるコンセプトモデルが一挙登場!
TOKYO MOTOR SHOW 2011 YAMAHA BOOTH

女一人旅「冬の伊豆」を巡る

Y'S GEAR Vol.39

発行/株式会社ワイズギア 〒432-8058 静岡県浜松市南区新橋町1103番地
商品に関するお問い合わせ先 0570-050814 <http://www.ysgear.co.jp/>



SPECIAL GEAR & ACCESSORIES
Y'S GEAR



Everything feels right.



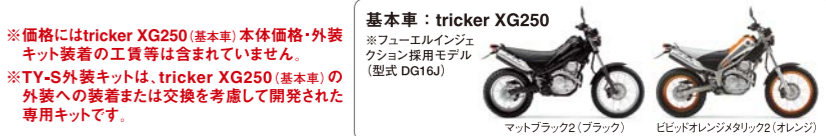
タイムレスなカタチに、
ピースフルな乗りゴコチ。
いい感じの毎日に、
TY-S っていう感じ。

TY-S

TY-S外装キット TY-S取扱店のみでの販売となります。
販売会社希望小売価格 79,800円 (本体価格 76,000円)



ブルーイッシュホワイトカクテル1 (ホワイト/イエロー) tricker XG250 (基本車) 車体色:マットブラック2 (ブラック)
ブルーイッシュホワイトカクテル1 (ホワイト/レッド) tricker XG250 (基本車) 車体色:マットブラック2 (ブラック)



基本車: tricker XG250
※フルタイムエンジン
クッション採用モデル
(型式 DG16J)
マットブラック2 (ブラック) ビビッドオレンジメタリック2 (オレンジ)

※価格にはtricker XG250 (基本車) 本体価格・外装キット装着の工賃等は含まれていません。
※TY-S外装キットは、tricker XG250 (基本車) の外装への装着または交換を考慮して開発された専用キットです。



●サイドカバーは左右のカラーおよび形状が異なります。
●TY-S外装キットのシートは、一人乗用となります。(装着の際はタンデムステップを取り外してください。)
●TY-S外装キット(タンクカバー・ネックカバー・サイドカバー・シート・シートカウル・クラブバー・リアファンダセット)は1年保証となります。
※本体保証については販売店にご確認ください。日常点検、定期点検を必ず実施してください。

●価格は参考価格です。詳しくは販売店にお問い合わせください。●販売会社希望小売価格には消費税が含まれています。●商品の仕様及び価格は予告なく変更される場合があります。●仕様変更などにより、写真や内容が一部異なる場合があります。●商品のカラーは印刷のため実際と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。●カスタムパーツ装着の場合、オートバイ本体のフレーム及びメーカースペックを遵守する必要があります。●カタログ中の走行写真は、プロフェッショナルライダーの走行を撮影したものです。一般公道では無理な走行をせず、安全な運転をしましょう。●カタログ中の写真は、イメージ写真として撮影したものです。

ヤマハバイク・スクーターの詳しい情報は
ヤマハバイク 検索
www.yamaha-motor.jp/mc/

ヤマハ発動機販売株式会社

女一人旅

Izu-Bike Life
TY-S

「冬の伊豆」を巡る

今回、旅好きの私が選んだのは一泊二日で訪れる伊豆。愛車は「TY-S 外装キット」を纏った「トリッカーXG250」。見どころ、体験：マシンとともに伊豆を遊び尽くす。

新しい年が幕を明けました。皆さん、今年も1年どうぞよろしくお願ひします。

今回、旅好きの私が向かったのは一泊二日の伊豆。愛車はヤマハの「TY-S 外装キット」を装着した「トリッカーXG250」。コンパクトでもとても軽快な走りが楽しめるマシンです。トライアルブームの先駆けとなった、ヤマハ「TYシリーズ」をイメージしたレトロ風のカジュアルなデザイン。オシャレバイカーを自称している私のお気に入りです。目的地へのナビゲーションは「zumo660」。さらに「グリップヒーター」と「ブラッシュガード」で寒さ対策もバッチリ、一泊分の荷物を収納力たっぷりの「STウォータープルーフバッグ」へ入れて、いざ南伊豆へとスタート。

沼津ICから国道414号を南下。走りを楽しみながら最初にたどり着いたのは、名所の「河津七滝ループ橋」。ぐるぐるとるり遊園地のアトラクション気分です。2回転パノラマを楽しみながら、マシンとともに巨大な2重ループ橋を駆け降りて、向かった先は「伊豆下田乗馬クラブ」！



(4・5)「伊豆下田乗馬クラブ」で乗馬体験しました。弓ヶ浜の海辺を馬に乗って歩けちゃうんです。最高!(6)石廊崎灯台の駐車場から見える漁船が並ぶ様子はちょっぴり情緒を感じる風景。(7)海上守護の神様を祀る「石室神社」。(8)石廊崎灯台から見た夕日。とっても美しかった。(9)「熊野神社」では縁結びをお願い。ご利益があるといひな♪(10・11)宿泊先の「石廊館」でリラックス。海の幸がとってもおいしかったです! そのあとの温泉も格別。

冬の伊豆を女一人、颯爽と駆ける



(12)伊豆の山々を眼下に素晴らしい景色を楽しみながらのツーリング。(13・14・15)堂ヶ島の「洞窟巡りコース」へ出発。ポツカリ開いた天井から光が差し込み、エメラルドグリーンの海面を照らす天然記念物の「天窓洞」はさすがに神秘的。皆さんぜひ機会があったら見てください。(16・17)「らんの里堂ヶ島」では優雅なランに囲まれて一足早い春気分を味わっちゃいました。

YAMAHA TY-S

ワイズギア・ドレスアップパーツ装着車両

- zumo660 ¥81,900 ●ピレリマウントIIA ¥27,300
- 電源サブハーネス ¥2,940
- グリップヒーター2 スポーツ120 ¥17,850
- ブラッシュガード ¥2,940 ●ステップラバーセット ¥1,995
- ブルーミラーサークル ¥2,940 ●フレキシブルスターA(L・R) 各¥1,575

TY-S外装キットは、tricker XG250(基本車)の外装への装着または交換を考慮して開発された専用キットです。※TY-S外装キットは、TY-S取扱店のみでの販売となります。

ライダーコーディネート ワイズギア・アイテム

- YJ-5II ZENITH MOCA(ホワイト) ¥19,950
- YAF18-W ウィンタースポーツジャケット(レディース) ¥21,000
- YAJ08 STウォータープルーフバッグ ¥7,200



伊豆の豊かな緑に囲まれた「伊豆下田乗馬クラブ」。こちらは弓ヶ浜で乗馬が楽しめるという素敵な施設。初心者でも大丈夫とすることで早速チャレンジ。始めは恐る恐るでしたが、時間が経つにつれてすっかりお馬さんと仲良しに。弓ヶ浜でのさざ波を聞きながらの乗馬はツーリングに通じるものがあったような(笑)。とにかく浜辺の乗馬体験は新鮮で感動モノでした。そして、次に向かったのは伊豆最南端にある石廊崎(いろうざき)灯台。ここは本当に景色の素晴らしい場所ですね。また、驚いたのが断崖に臨んだ場所にある「石室(いろう)神社」と海上にある「熊野神社」「熊野神社」は縁結びの神様とか。もちろん、ご利益を期待してお祈りも忘れません。一日目の日程はこれで終了。この日の宿「石廊館」へ。伊豆らしい海の幸いっぱいのお食事と極楽の露天風呂に、幸せの気分。これがあるから旅はやめられません。





タンクをヒザではさんで…安定感が出るんだよ。



はい先生!

ライディングスクール ⑤

特別に個人レッスンをスタート「スタンディングポジション」を猛特訓!

優しい先生のご好意で、特別に個人レッスンをしてもらえらることに。先生の後ろに乗せてもらってまずは感覚をつかみ、次にオンロードで「スタンディングポジション」を特訓。そのかいあって、なんとかコツをつかむことに成功!先生、本当にありがとうございました(感激)。

お昼休憩♪



お昼には東北名物の芋煮会!おいしい芋煮とおにぎりをいただきました!カラダがとっても暖まりました。スタンディングポジションのコツもつかんで、午後からの走りが楽し〜。

オフロードの楽しさを体験できて、本当に良かった♪もっと走っていたかったです。



ライディングスクール ⑥

個人レッスンが実ったフリータイム泥道もスイスイ!?

フリー走行タイムで再びテストコースに戻ったワタクシ。泥道もなんとかスムーズに走れるようになり、個人レッスンの成果を実感。となると不思議なもので転んでももっと走りたくなくなっちゃうんですね。信じられないほど、オフロードが面白くなって自分でもビックリです。参加して良かった〜!!



初めてのオフロード…。大丈夫かなあ



ライディングスクール ④

テストコースで実践練習!前日の雨による影響で難易度高し!?

テストコースでの走行スタート。前日の雨で地面がぬかるみ、普段よりも滑りやすいコースにチャレンジ。ワタクシはといえば、教えてもらったポジションを忘れてしまうほど、走ることに必死。途中転倒も。こんなときにプロテクターの大切さを実感。そしてすっかり自信を喪失。オフロードはキビシイ…。

ライディングスクール ④

いよいよ山道を走行!これぞオフロードの醍醐味

続いては山道での走行にチャレンジ。はりきってといいたい所ですが、テストコースでさえトロトロ走りだったワタクシは、開始早々にリタイアしてしまいました(涙)。参加者の方々、本当にスママセン。皆さんの走りは素晴らしい、山道を駆け降りていくその姿から、オフロードの楽しさはすぐ伝わってきたんですけど…ね。

スママセン。難易度が高すぎるので開始早々ですがリタイアさせてください…。できれば個人レッスンを…



転ぶと泥んこ。でも、楽し〜!



YAMAHA OFFROAD Riding School

in スポーツランドSUGO

2011年11月13日(日) 主催:ヤマハ発動機販売 東北営業所

ヤマハ オフロードライディングスクール



モデル 曾我 裕子さん

バイク歴5年。オフロード経験はなし。参加してみても楽しそうですよ!

ワイズギアクラブ読者の皆さん、こんにちは。バイク歴5年の曾我です。常々オフロードに憧れいつか挑戦したいと思っていたワタクシ。「気軽に体験できるイベントがある」という情報を聞きつけ、この度参加してまいりました!今回は、その体験レポートをお届けします。そのイベントは、ヤマハ発動機販売の東北営業所が開催した「ヤマハオフロードライディングスクール in SUGO」。まったくの初心者でどうなることかドキドキでしたが、「基本から学べる、オフロード初心者向けのイベント」ということだからさきと大丈夫!まずは、会場に向かったワタクシ。この日はキッズ体験会が同時開催され、親子で楽しそうに参加する姿も見られました。マシンは「セロー」「トリッカー」「WR250R」など、ヤマハオフロード車がズラリ。持込みもOK(ヤマハ車に限る)だそうで自慢の愛車で参加する上級者(?)も。スクールの内容は、①オフロード走行の基本習得 ②スクール用コース走行 ③オフロードシフトツリーリング ④最後にスクール用コースのフリー走行です。指導を受けたもののシフトツリーリングでリタイアしてしまったワタクシ(涙)。でも、最後は泥道もなんとかスムーズに走れるまでに。終了する頃には面白さにすっかりはまっちゃいました。ヤマハでは、このようなスクールの度々開催しているそうなので、皆さんもぜひ機会があったら参加してみてください!どうですか?とっても楽し

一日でスイスイ上達 オフロードの楽しみを実感!



ライディングスクール ②

先生がオフロードバイクの乗り方をレクチャー!

先生がオフロードの基本的な乗り方「スタンディングポジション」を指導してくれました。このポジションをとることで足首や膝のクッションを有効に使い、山道でも左右のバランスが取れるそうです。とっても大事〜。そのほかにも高度な技がありました。ワタクシにはとても無理そう…。



足首や膝のクッションを有効に使って…。

準備運動は念入りに

ライディングスクール ①

プロテクターを完全装着準備運動もめくりなく!

さあ、はりきってスクールに参加です。事前準備としてウェアのほか、プロテクターだってしっかり装着。めっちゃかわいい「FOX ヤマハ」で揃えてみました。やっぱり見かけは大事。これだけなら、初心者には見えないでしょ(笑)。まずは準備運動からスタート!



ヤマハ総合2位 フィニッシュ

ロレンゾ選手に代わり、中須賀克行選手が
出場したことも見逃せない。初出場となった
第17戦のマレーシアGPでは、決勝がキャン
セルとなったが、最終戦のパレンシアGPで
は、6位に入る健闘をみせた。世界最高峰
レースという大舞台での経験は大きな自信
になったに違いない。

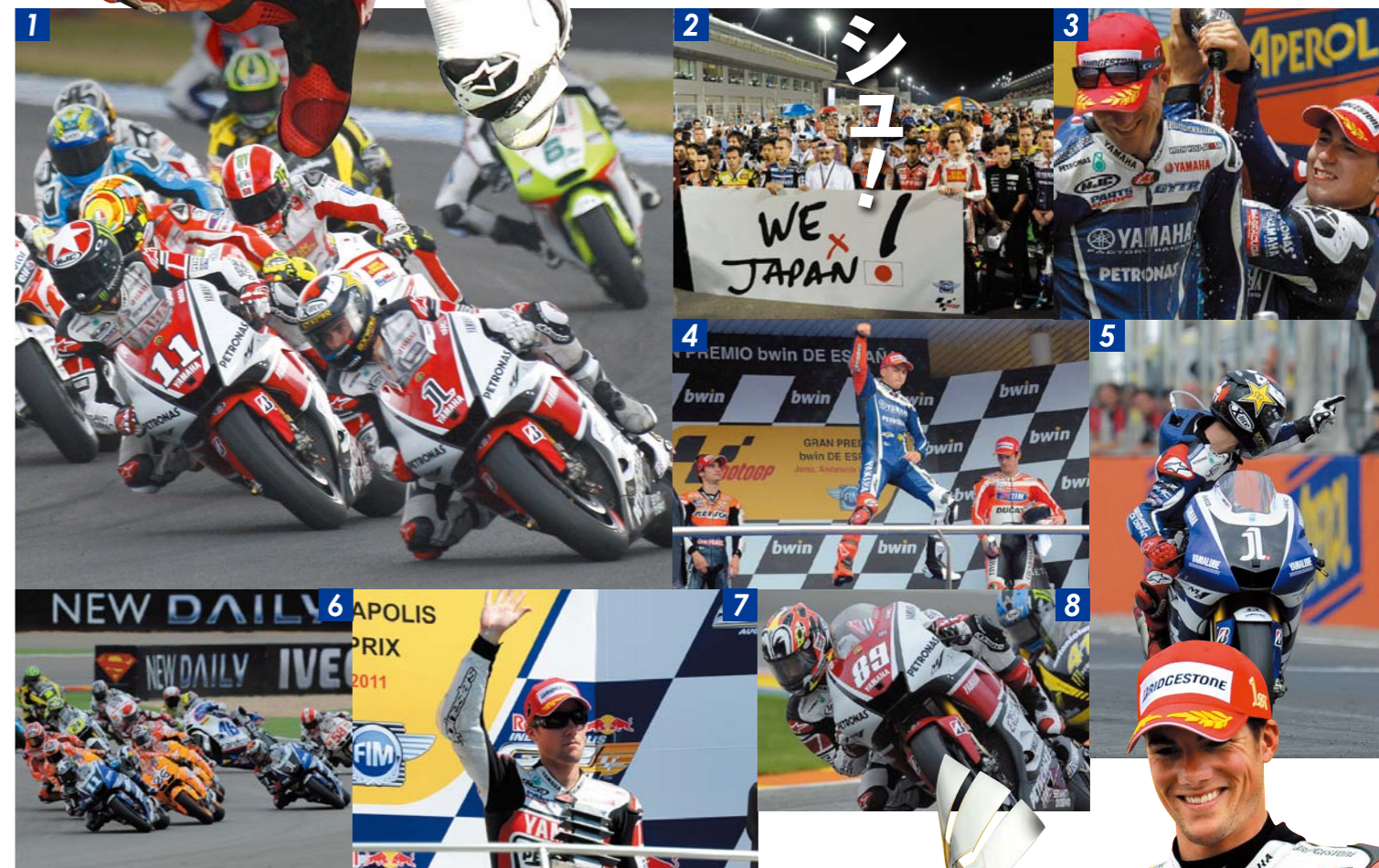
ヤマハチームは、ロレンゾ選手のランキン
グ2位に加え、コンストラクターランキングで
も2位に入る健闘をみせ、来シーズンにつな
がる戦いをみせた。

東日本大震災による日本GPの延期、衝撃
を受けたM・シモンチェリ選手の訃報など、
波乱が起こった2011シーズンだが、ヤマハ
チームをはじめ、最後まで素晴らしい戦いを
みせてくれた選手たちに心から拍手を送りたい。
そして、ヤマハチームに熱い声援を送り続け
てくれた皆さん、応援ありがとうございました。

昨年3月に開幕し、約9ヶ月に渡り、熱い
戦いを繰り広げたMotoGP2011シーズンが
幕を閉じた。シーズンを振り返ってみると、
“ヤマハ・ファクトリー・レーシング”チームは、
ディフェンディングチャンピオンのJ・ロレンゾ選
手が開幕戦で2位、続く第2戦で優勝するなど
好調な滑り出しで2連覇への期待が高まった。
その後もランキングトップ争いに加わったが、
第16戦で負傷。残り2戦で欠場することになっ
たのは、残念としかいいようがない。
ただし、それでもランキング2位を獲得
したのはさすがだろう。早い回復を願う。
ランキング5位でフィニッシュとなった
B・ス皮ース選手も健闘が光った。
今シーズンは4戦で表彰台を獲得し
たがそのうちの1回、MotoGPで初優勝
を飾った第7戦は、印象に残っている
人も多いだろう。また、終盤の2戦で

JORGE LORENZO

ランキング2位
260PT



BEN SPIES

ランキング5位
176PT

1 第15戦・日本GP / スペシャルカラーのYZR-M1を駆るロレンゾ(#1)とス皮ース(#11)に、会場が大いに沸いた日本GP。ロレンゾが2位を獲得。2 開幕戦・カタールGP / 3月11日に起こった東日本大震災を受け、レース会場では日本の地震被災者に向け、決勝スタート前に1分間の黙祷が行われた。3 第5戦・カタールGP / 好スタートを切ったロレンゾが2位、チームメイトのス皮ースもV・ロッシ(ドゥカティ)を抑え3位に入り、揃って表彰台を獲得した。4 第2戦・スペインGP / 母国スペインでロレンゾが見事な走りを見せ、2011シーズン初優勝を果たした。2010シーズンに続く母国でのVに、表彰台で喜びを爆発させるロレンゾ。5 第13戦・サンマリノGP / 決勝をフロントロウ発進となったロレンゾは、第1コーナーをトップで通過するとそのままゴールし、2011シーズン3勝目を挙げた。6 第14戦・アラゴンGP / 予選3番手のフロントロウ発進で好スタートを切ったス皮ース(#11)は5位でチェッカー。終盤追い上げたロレンゾ(#1)は3位に。7 第12戦・インドシアナポリスGP / 予選2番手からフロントロウから発進したス皮ースがチームメイトのロレンゾを17周目に交わし、地元で3位表彰台を獲得した。8 第18戦・パレンシアGP / 負傷したロレンゾに代わり、YZR-M1を駆る中須賀(#89)。好スタートを切り、その後も粘りをみせ、決勝で6位に入る健闘。

All Japan Race Information 2011 Season

ヤマハ勢、好成績で シーズンを終了!



全日本選手権の2011シーズンが終了した。今シーズンは、東日本大震災の影響で開幕が5月にずれ込むなど、選手や我々レースファンにとっても特別なシーズンとなったのではないだろうか。そんな中、ヤマハ勢はモトクロス、トライアルの2部門でシーズンチャンピオンを獲得。健闘をみせた。また、モトクロスの成田亮選手が国際A級通算100勝を達成。トライアルの黒山健一選手もMFJ新記録となる10度目のタイトルを獲得するなど、記録を残すシーズンともいえるだろう。JSB1000の中須賀選手もランキングは5位だったが、2年ぶりに優勝するなど見せ場をつかった。ヤマハファンの皆さん、今シーズンも応援ありがとうございました。

健闘の中須賀、 ランキング5位で終了

10/30の鈴鹿で2011シーズンの最終戦を迎えたJSB1000。2レース制で行われたこの大会で中須賀克行選手(YSP Racing Team with TRC)はレース1で2位。レース2は転倒でリタイアに終わり、ランキング5位でシーズンを終えた。「今シーズンはマシンを含めたパッケージでうまくまとめることができなかった」と中須賀選手。しかしそんな中でも第7戦で2年ぶりに優勝。MotoGPの舞台も経験した。この経験が次につながるはずだ。

◀ 第8戦・鈴鹿でYZF-R1を駆る中須賀選手(#21)。レース1では2位を獲得し、レース2では残念ながらリタイアに。2011シーズンをランキング5位で終了。

中須賀 克行 選手 ランキング5位 130PT

ROAD RACE All Japan Road Race Championship
全日本ロードレース選手権 JSB 1000

通算100勝を達成した成田 有終の美を飾る13勝目!

IA1クラスは、11/6の第9戦(九州)で成田亮選手(YSP Racing Team with N.R.T.)が国際A級100勝を見事達成。7度目のチャンピオンも決めた。11/20の最終戦(関東)でも、第2ヒートで優勝し、2011シーズンを有終の美で締めくくった。最後に楽しいシーズンだったと語った成田選手。「楽しめたのもファンの皆さんの声援があったからこそ。このチャンピオンは皆さんと一緒にとったものだと感じている」と感謝を表した。

第10戦・関東大会の成田選手(#982)。最終レースとなる第2ヒートでは今シーズン13勝目を挙げ、国際A級での通算成績を102勝に伸ばした。



成田 亮 選手 ランキング1位 462PT

MOTOCROSS All Japan Motocross Championship
全日本モトクロス選手権 IA 1

通算10度目の チャンピオン黒山が 新記録を達成!

国際A級スーパークラスは、10/30のSUGOで黒山健一選手(Team・黒山レーシング・YAMAHA)が優勝し、見事タイトルを奪還。MFJ新記録となる10度目のチャンピオンを獲得し、大きな祝福を受けた。黒山選手は「10回目のチャンピオンはうれしいですが、10回のチャンピオンを目標にしていたわけではなく、これからも続けられる限りは、チャンピオンを狙って頑張りたいと思います」と来シーズン以降への意欲をみせた。

◀ 第5戦・SOGOで圧勝し、通算10度目のチャンピオンを獲得した黒山選手。2011シーズンは開幕から圧倒的な強さをみせ、全5戦中4勝の成績でフィニッシュ。

黒山 健一 選手 ランキング1位 97PT

TRIAL All Japan Trial Championship
全日本トライアル選手権 IA スーパー

12.10 SAT EVENT REPORT

全日本ライダーファン感謝祭

ヤマハファン集結。黒山&中須賀が応援に感謝!

全日本選手権にて2つのカテゴリでタイトルを獲得したヤマハ。2011/12/10(土)には、ヤマハ発動機コミュニケーションプラザ(静岡県磐田市)で「全日本ライダーファン感謝祭」が行われた。イベントにはロードレースJSB1000クラスに参戦した中須賀克行選手、トライアルIAスーパークラスに参戦した黒山健一選手が参加。トークショーやジャンケン大会、撮影会などが行われ、ファンとの交流を楽しんだ。

中須賀選手と黒山選手の トークショー&サイン会



楽しい話で盛り上がったトークショー。司会はヤマハ発動機の社員さん。クイズとふたりの話を引き出す手腕はお見事!サーキットでみせる厳しい表情とはまた違うふたりの一面が見られたと、ファンは大喜び。

サイン入りグッズ争奪 ジャンケン大会

両選手のサイン入りグッズがもらえるジャンケン大会は、大盛り上がり。勝った方、おめでとうございます。



参戦マシンの展示

2011シーズンをライダーとともに戦ったマシンも展示された。(上)YZF-R1、(下)TYS250F。1年間お疲れさまでした。



YZF-R1

(市販車)

さらなる進化を遂げた ヤマハ市販モデルの最高峰

新採用のトラクションコントロールやクロスプレーン型クランクシャフトなど、MotoGPマシン「YZR-M1」の技術をフィードバックしたスーパースポーツ。コーナリングの性能をさらに高めるとともにLEDイルミネーションを新採用するなど、前後ビューのデザインも刷新。展示モデルはWGP参戦50周年記念カラー。



CYGNUS-X SR

シグナス-X SR (市販車)

伝統カラーでレーシーな 魅力を纏ったスクーター

スポーティーな走りや装備で人気の125ccスクーター「シグナス-X XC125SR」に、WGP参戦50周年記念カラーを施し、レーシーな魅力をプラス。

Super Ténéré Worldcrosser

スーパーテネレ ワールドクロスラー (参考出展車)

タフなフォルムと性能を持つ スーパーマシン

究極のオフローダー・アドベンチャーの世界を提案する「スーパーテネレ ワールドクロスラー」。その名どおり世界横断をコンセプトに掲げた、「XT1200Z」(輸出仕様車)をベースにした欧州発信のコンセプトモデル。走破力を高めるための各種機構と、専用設計の軽量コンポーネントを装備している。



XTW250 RYOKU

XTW250 陵駆 (参考出展車)

タフネス&ヘビーデューティーな 頼れるオフロードモデル

優れた機動性と利便性をさらに際立たせた SUV 二輪。「いつでもどこでも自由自在」をキーワードに、低重心大型キャリアを装備した積載性、大容量ガソリンタンクや頑丈なガード類、ファットタイヤなどによる高い走破性と操作性、また着脱可能な LED ライトなど、さまざまなフィールドでの高い利便性を備えています。日本に最適化した「頼れるツール」として提案するコンセプトモデル。

Y125 MOEGI

Y125 もえぎ (参考出展車)

懐かしさ漂うボディには 最新技術が満載

シンプルなかにもヤマハのデザインフィロソフィーが息づく、美しく気品あるコンセプトモデル。カタチはレトロモダンでも、自転車のような親しみやすさを織り込んだ。世界のスタンダードクラスとされる125ccエンジンを搭載し、軽量かつスリムな車体との組み合わせで低燃費とやさしい乗り心地を追求している。



世界一のテクノロジーショーを
目指した、国内最大級のイベント「第42回
東京モーターショー2011」が去る12月
3日〜11日に東京ビッグサイトで開催さ
れた。24年ぶりの東京開催となった今回
は、世界12ヶ国・1地域から計176の
ブランドが参加。ヤマハのブースは「あした
らしい風」をメッセージに、コンセプトモデ
ル20機種と特別出展物5台が展示された。
とくに注目されたのは、このイベントで
世界初披露となったワールドプレミアア
モデル。レトロモダンで親しみやすさをデザ
インした「Y125もえぎ」、二輪車ならで
はの機動性と利便性をさらに際立たせた
SUV二輪「XTW250陵駆」、風の流
れをイメージした美しいデザインが印象
的な50ccクラスの電動三輪バイク「イー
シー・ミウ」、そして電動アシスト自転車
の新しい楽しみ方を提案する「パス・ウィ
ズ」と、パーソナルモビリティの楽しさや可
能性を提案。多くの来場者から熱い視
線が注がれた。そして、日本初披露のジ
ャパンプレミアモデルには、ロードレース世
界選手権参戦50周年記念カラーが施さ
れた「YZFR1」をはじめ「TMAX」、
「マジステイ」の最新モデルが登場。その
ほかMotoGPマシン「YZR-M1」の
分割展示もあり、見応えたっぷりの内容
で、乗り物の可能性と刺激を感じる時
間となった。

「あしたらしい風。」を感じる コンセプトモデルが一挙登場!

国内外のメーカーが一堂に会し、話題を集めた
第42回東京モーターショー2011。
ヤマハブースは「あしたらしい風。」をメッセージに
“らしさ”にあふれた大胆な
コンセプトモデルを提案し、来場者を楽しませた。
その現場を編集部が取材した。

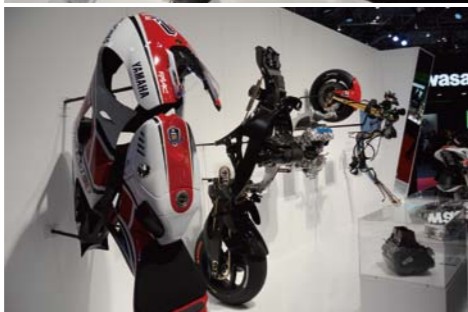
TOKYO MOTOR SHOW 2011 YAMAHA BOOTH

YZR-M1

(参考出展車 / 記念車)

WGP参戦50周年記念カラーの Moto GP参戦マシン

世界最高峰の二輪車ロードレースMotoGPに出場する
レース専用車で、WGP参戦50周年を記念し、伝統の
赤と白を基調としたカラーリングを施した記念車。
(2008〜10年シーズンには、MotoGP史上初となる
3年連続の3冠獲得(ライダー、チーム、コンストラクター
の各チャンピオン)を達成)マシンの中身が見られる分割
展示はレース好きにはまさにたまらない内容だった。



この分割展示にはちょっとした仕掛けが。正面からサイドに
回って見ると、分解されていたマシンが、組み上がった
カタチに見えるというサプライズ!



TMAX

ティーマックス (参考出展車 / 輸出仕様車)

エンジンもデザインも アグレッシブに進化

欧州市場でスポーティーコンピューターとして高い
評価を得ている「TMAX」が、排気量を
530ccにアップしてフルモデルチェンジ。エン
ジン、駆動系、足回りを進化させ、走りのパワ
ーをさらに引き上げている。また、外観の
特徴であるブーメランイメージを継承しながらア
グレッシブな造形を採用している。



Majesty

マジェスティ (市販車)

フロントマスクを一新し よりスタイリッシュに進化

上質な「スポーツセダン」として大型スクーター市場
を拡大した250ccスクーター。フロントカウル、
メーターパネルを新デザインに変更したほか、5段
階の調整プレーキレバーを新たに採用。よりシャ
ープでクオリティ感のあるデザインを施している。

PAS WITH

パス ウィズ (参考出展車)

折りたたみ機能付き電動アシスト自転車 洗練されたデザインも魅力

電動アシスト自転車の新たな楽しみ方を提案するコンセプトモデル。
簡単・コンパクトに折りたたむのが特長で、四輪車や公共交通機
関との親和性をアップし、簡単・コンパクトに折りたたむ設計に。ま
たパワーユニットはフロントハブインモーターを採用し、デザイン性と折
りたたみ機能を両立。



EC-Miu

イーシー・ミウ (参考出展車)

女性ユーザーも安心・楽しい 原付一種のEVコンセプト

都市生活におけるエレクトリックコンピューターの
新たな可能性を提案する原付1種クラスのコンセ
プトモデル。風の流れをイメージした美しいデザ
インや、コンパクトなサイズが特長。女性が安心し
て楽しく使えるようにと、前1輪、後2輪の構成
を採用している。

超えていく存在

スポーティさと斬新さで新たな領域へ、〈エグザス〉ここに誕生。



ZENITH

EXXS
エグザス

快適で高性能の次世代モデル

ディファレンシャルプレッシャー・ベンチレーションシステム

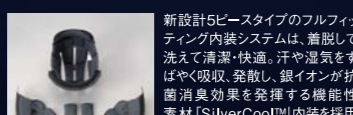
Differential Pressure Ventilation System



吸排気位置の最適化により、走行時に生じる空気の差圧を最大限利用する。



ベンチレーションの通風路を前後3ヶ所設定。REARには通風路の抵抗を抑えるサイレントディフレクターを装備。



新設計5ピースタイプのフルフィッティング内装システムは、着脱して洗えて清潔・快適。汗や湿気をすばやく吸収・発散し、銀イオンが抗菌消臭効果を発揮する機能性素材「SilverCool™」内装を採用。

SilverCool™

YJ-12 ZENITH EXXS

- 希望小売価格 ¥23,100 (本体価格 ¥22,000)
- 規格/JIS2種・SG新規格対応 ●サイズ/S・M・L・XL・XXL
- 差圧を利用し優れたベンチレーション効果を発揮するDPVS搭載。
- 軽量・強靱なFlex-FRP帽体を採用。■チークガード部にも緩衝ライナーを装備。
- S~XXLの5サイズ設定。■S.S.H.ワンタッチ着脱式シールド交換システム。
- 別売パッドでサイズの微調整が可能なフルフィッティング内装採用。
- 吸汗・速乾性に優れ、銀イオンが抗菌消臭効果を発揮するSilverCool™内装。
- チンストラップカバー着脱可能。■リアスポイラー装備。
- リフレクター装備(フロント2ヶ所・リア3Dマルチタイプ1ヶ所)。■リアリフレクステッカー。



ウォーツグレー ウォーツホワイト ウォーツブラック ウォーツブルー

アイテムピックアップ



●ウォーツグレー



●内装は取り外して洗濯もできるシステムタイプを採用。素材には、吸汗速乾性に優れ銀イオンによる抗菌消臭効果のあるSilverCool™を採用

●内装の触感サラッとした上質感のあるもの。汗によるベタつきもないフルフィッティング対応で、別売りのパッドに交換することで、インナーとチークパッドのサイズ調整も可能



Y'S GEAR

ワイズギア

問ワイズギア ☎0570-050814 www.ysgear.co.jp/

YJ-12

ZENITH EXXS ゼニス エグザス

価格●2万3100円 サイズ●S、M、L、XL、XXL
規格●JIS 2種・SG新規格対応

価格を超えた性能とこだわり

カラーラインアップ



●ウォーツブルー

●ウォーツブラック

●ウォーツホワイト

優れたベンチレーション効果を実現

●デザイン上のアイコンにもなっているDPVS (Differential Pressure Ventilation System)。開閉タッチはカチリと節度

感のあるもの。同社オープンフェイスモデル比で140%の換気性能を実現



これまでの頂点を超えていくをコンセプトに、既存のモデルからすべてを刷新。11年春に登場したワイズギア・オープンフェイスヘルメットのフラッグシップモデルが「エグザス」だ。今までは、どちらかと言うとおとなしいデザインのモデルが多かった同社のラインアップにあつて、ひと目でそれとわかる独自のスタイルリングが与えられている。でもそれは単純に奇をてらったというものではない。

走行時の快適性を高めるべく、まずは風洞施設での実験を行なった。実験を重ねるなかで、吸排気口の位置を工夫することで、走行時に生じる空気の「差圧」を使い、効率のいいベンチレーション効果を得られることが見えてきた。これが、今回初めて採用された「DPVS」。

かぶり心地にもうれしい配慮がなされている。帽体は、側頭部が張り出し気味の日本人に合わせたJIS人頭形を基準に設計。こめかみが押さえられるようなこともなく、優しくしっかりと包み込んでくれる感覚がある。新たに採用された、軽量で強い「Epoxy」帽体も、良好なかぶり心地に一役買っているのだろう。

PVS」。長年のヘルメットづくりに培われた空力のノウハウをも生かした、風洞実験を重ねて導き出されたカタチというわけだ。空気をきれいに流すスポイラーには立体的なリフレクターも装備。これはデザイン上のアクセントであるとともに、後続車への被視認性を向上させ、ライダーの安全性を高める効果もある。

雨に強く、振動に負けない。

防水・耐振

モーターサイクル専用ナビゲーション

防水性は国際防水規格IPX-7をクリア。モーターサイクル向けの振動テストも行っています。



zūmo™ 660

GPS Motorcycle Navigation System
QQ1-YSK-001-163
希望小売価格 ¥81,900(本体価格 ¥78,000)
4.3インチワイド液晶。本体サイズ:W135×H84×D23mm。重量:287g。

高感度GPS搭載



高速パルスなど、他のセンサーに頼る事なく自車位置を正確に把握するために、高感度で定評のあるGPSチップセットを搭載。

スムーズタッチパネル



グローブをしたままで操作可能なタッチスクリーン。地図移動はタッチした指をスライドさせるだけのドラッグスクロールですので、直感的な操作が可能。

簡易燃料ゲージ機能



航続距離を予め設定する事により、満タンからの走行距離をおおよそのガソリン残量が確認可能。

4輪車への取付が可能



別売の車載マウントと車載用シガーアダプターを接続すれば、マイカーやレンタカーでも利用が可能。

Bluetooth接続機能



Bluetooth対応のヘッドセットや携帯電話とのワイヤレス接続が可能。これまでにないコミュニケーションライティングを実現。※すべてのBluetooth対応機器との動作を保証するものではありません。

ヤマハ車両専用のzūmo660対応ビレットマウントII ラインナップ 希望小売価格 各¥27,300(本体価格 ¥26,000)



ビレットマウントII A 対応車種:XJR1300、XT250 XG250、TMAX(※1)
ビレットマウントII B 対応車種:FZ1、SR400
ビレットマウントII C 対応車種:Majesty C
ビレットマウントII E 対応車種:DS1100、DS400 DSC1100(※4)、DSC400
ビレットマウントII F 対応車種:DSC1100(05~)
ビレットマウントII H 対応車種:YZF-R1(※2) YZF-R6(※2)、FJR1300(06~)
ビレットマウントII J 対応車種:TMAX(ノーハンドル) ビレットマウントII D 対応車種:GMajesty ※画像はビレットマウントII Jです。

汎用マウント



汎用RAM Uボルトマウント 希望小売価格 ¥6,825 (本体価格 ¥6,500)

注) ※1:ハンドルカスタム車 ※2:取付は可能ですが、ライティングポジションに制限があります。

NEW PARTS

新商品紹介

スペアホイルの保有が レースのアドバンテージを決める!



スペアホイル WR250R用

希望小売価格
フロント(写真左) ¥26,250(本体価格 ¥25,000)
リア(写真右) ¥44,100(本体価格 ¥42,000)

●適応機種:WR250R(3D7系)
※WR250Xには装着できません。
3D7-25102-00 フロントホイルASSY
3D7-25302-00 リアホイルASSY

●フロント、リアのスポークホイルのASSY。各ベアリング、ブレーキディスク、スプロケットなど全て組み込み済。タイヤ周りを装着すればスペアホイルとして使用可能。タイヤ、チューブ、リムバンドは別売(※セローのリアはチューブレスバルブ組み付け済) ※両モデルともXには装着できません。



スペアホイル XT250(セロー)用

希望小売価格
フロント(写真左) ¥26,250(本体価格 ¥25,000)
リア(写真右) ¥44,100(本体価格 ¥42,000)

●適応機種:XT250セロー(3C5系)
●セロー用はカスタム感の高いゴールドリムを採用
※XT250X、XT225系には装着できません。
3C5-25102-00-35 フロントホイルASSY
3C5-25302-00-35 リアホイルASSY

ローダウンキット 約30~50mmシート高が下がる

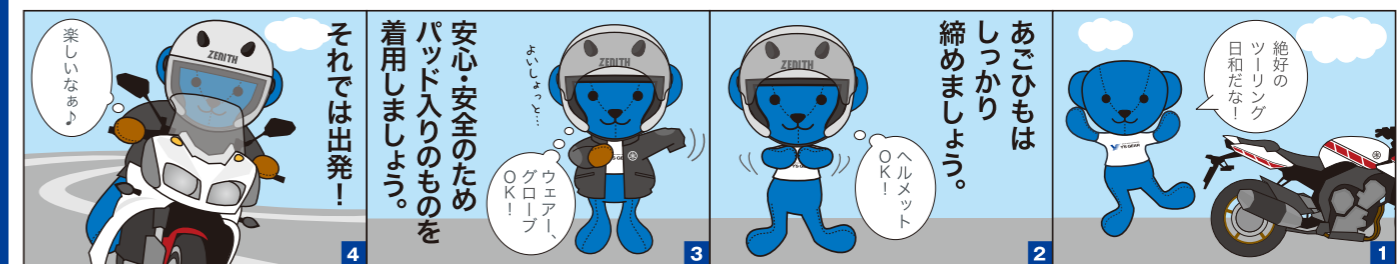
WR250R ローダウンキット

Q5K-YSK-057-F01
希望小売価格 ¥58,800(本体価格 ¥56,000)

●WR250R専用(WR250Xには装着不可)のローダウンキット。
●FフォークスプリングとRサスペンションAssyのセットで、
空車状態=約30mm、乗車(70kg)状態=約50mm、シート高が下がります。
※林道ツーリング向けであり、コースでのジャンプを想定したセッティングではありません。
※サイドスタンドのショート化は不要なため、ノーマルをそのまま使用してください。



商品の詳細についてはウェブサイトをご覧ください。 <http://www.ysgear.co.jp/>





SPECIAL GEAR & ACCESSORIES
Y'S GEAR

01 2012
January

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

02 2012
February

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

バイクに乗るときはヘルメットのあごひもは必ず締めましょう。



バイク専用だから、付けて安心! 使って安心! zumo660 & VZ-7200Yで安心ツーリング!

今回は、バイク専用ナビゲーションzumo660のバイクへの取り付けと、ブルトウズレーサーVZ-7200Yのヘルメットへの装着を詳しく解説しちゃいます。さあ、zumo660で安心快適ツーリングにGO!

- 用意するもの**
- zumo660 (¥81,900(税込))
 - ブルトウズレーサーVZ-7200Y (¥12,600(税込))
 - zumo660用 電源サブハーネスキット (¥2,940(税込))
 - ピレットマウントII B (¥27,300(税込))
 - タンクカバー2 (¥3,990(税込))

ピックアップ

電源サブハーネスキット

これを使えば車体側の配線を一切加工することなく安全、簡単、キレイに電装品を接続することができます。専用リレー付きで電源はバッテリーから、信号はフラッシュリレーから検知して車体キーに電源が連動するとても便利なスグレモノ!



電源サブハーネスキットで、安全、簡単、キレイに接続



1 まずシートを外してバッテリーのマイナス端子を外しておこう。

今回zumo660を取り付けるバイクはFZ1 FAZER。タンデムシートを外し、ライダーシートを外すとバッテリーが見えるので、端子を外しておく。安全の為、マイナス端子を外すのが鉄則だ。あとで作業しやすいようにフラッシュリレーもブラケットから外して引き出しておく。



2 ナビの電源コードをカプラーに加工し、電源サブハーネスを車体に取り付ける。

電源サブハーネスの電源取り出し線は3本あるが、それぞれ長さが違う。今回はナビの電源コードが長いので、一番短い部分を選択。まずナビの電源コードを加工する。空のカプラーを外し、ナビの電源コードにキット付属のターミナルを圧着してメスカプラーに土を間違えないように差し込む。次は電源サブハーネスを車体に接続する。フラッシュリレーに信号回路を割り込ませ、電源コードをバッテリー端子に接続しておく。終わったらフラッシュリレーを元通りに取り付けしておく。

ピレットマウントで美しくマウント



3 ピレットマウントを組み立て、モーターサイクルマウントに取り付けておく。

対応車種ならピレットマウントを使えばzumo660をしっかりとキレイにマウントできる。ピレットマウントを組み立て、モーターサイクルマウント(zumo660同梱品)を組み付けておく。この際にはzumo660に入っているネジセットに、ピレットマウントに入っているワッシャーを追加して組み付けるのを忘れないように注意する。



4 ピレットマウントを取り付ける。

この作業に入る前にキズ付き防止にタンクカバーをかけておく。アップパーハンドルバーホルダーを固定しているボルトを外し、カラーをセットしてピレットマウントを取り付ける。ボルトはピレットマウント同梱のものに変更する。



5 ハンドルまわりのコードを処理したら、タンクを持ち上げてコードをシート側まで通す。

まずハンドル周りの配線から処理する。右ハンドルのスイッチから出ているワイヤーハーネスに沿わせてインシュロックタイで固定。ハンドルをどちらに切っても引きつらないように適度な余裕を持たせる。ハンドル周りが決まったらタンクを持ち上げて配線を通していく。標準の配線が通っているところを通すのがポイント。今回はブルトウズレーサーで案内音声を聞くので、使用しない有線ジャックはテープで防水しておく。



6 カプラーを接続して、配線をキレイにまとめて処理。zumo660をライダー目線の角度に取り付けられ完了。

ナビの電源カプラーを電源サブハーネスに接続したら、配線を処理していく。今回は工具スペースに余裕があったので、工具の下にうまくまとめてキレイにしようことができた。あとはタンク、シートを元通りに組み上げていく。次にzumo660を取り付け、セキュリティービスをしめる。ライダー目線でzumo660の角度を見やすい位置に調整すれば、取り付け完了。

簡単ワイヤレス接続



7 ブルトウズレーサーをヘルメットへ取り付け。ヘルメット内側にはスピーカーを貼付ける。

デュアルロックのテープをはがし、ブルトウズレーサーをヘルメットに装着する。ヘルメット内のイヤールームにスピーカーを貼り、その上からスピーカーを貼る。余ったコードはキレイにヘルメット内装の中に入します。ブルトウズレーサーに電池をセットしておこう。



8 zumo660の初期設定とブルトウズレーサーVZ-7200Yとのペアリングすれば完了!

衛星のGPS信号をキャッチできるように屋外に出て、バイクのメインスイッチを入れれば運動してzumo660のスイッチが入る。言語を選択して燃料計の設定をOKボタンでパスし(あとで設定できる)、製品登録のお知らせを読んでOKしたら警告に同意すれば初期設定は終了。次はレーサーとペアリングする。レーサーの電源ボタンとボリュームアップボタンを同時に長押しして約5秒でペアリングモードに入り、インジケーターが赤青交互に点滅しはじめるので、zumo660のアイコン「ツール」→「設定」→「Bluetooth」→「追加」で「Bluetooth」→「ヘッドセット」→「追加」→「Bluetoothデバイス」を「検出」/「検出可能」モードに設定します。⑨「OK」を順次押していくとレーサー「VZ-7200」が検出されるので、⑩「OK」を押せばペアリング完了! ⑪→⑫さあ、安心快適ツーリングにGO!



さらに詳しいセッティングの様子は「ワズギアクラブウェブ」に掲載中! www.ysgear.co.jp/mc/ysgearclub/index.html